

早稲田大学高等学院鉄道研究部とは？

私たち早稲田大学高等学院鉄道研究部は、現在、3年生4名、2年生1名、1年生8名の合計13名で活動をしています。

主な活動としては以下の3つが挙げられます。

- ①学院祭の出展（鉄道模型レイアウト展示など）
- ②年3回の合宿の計画及び実行
- ③鉄道工場見学、撮影会など

以上について詳しく説明していきます。

①学院祭の出展

まず1つ目は皆さんが今ご覧になっているであろう、「学院祭」への出展です。鉄道研究部では、学院祭に向けて、4月から準備を進めてきました。

主に、学院祭で出典するものは「鉄道模型レイアウト」「鉄道部品の展示」、「旅行記の展示」、「鉄道模型の体験運転」、「プラレール」などです。学院鉄研では他校の鉄道研究部と比較して、体験が出来るコーナーが多いという特徴があります。毎年鉄道模型の体験は子供から大人まで行列を為し、高い人気を博しております。実際に見たり、体験したり、わからないことは質問してみたりできる環境を心がけています。

鉄道レイアウトについては毎年一から製作しております。その年ごとにどんなことをやりたいのか部員ごとで話し合い、それから製作に取り掛かっています。

②年3回の合宿の計画及び実行

学院鉄研では、年に3回の合宿を行っています。4月下旬に日帰りで行われる「新入生歓迎旅行」、8月に3泊で行われる「夏合宿」、3月に1週間程度かけて行われる「春合宿」の3つです。

これらの旅行は、各部員の要望を大きく取り入れたものとなっており、時刻表やガイドブックを用いて皆で計画します。また夏合宿と春合宿は現地解散とし、その後は各部員が自由に決めています。合宿では、鉄道研究部として、各地の車両工場の見学や観光地への観光、ローカル線の乗車などを行なっています。

③鉄道工場見学、撮影会など

さらに鉄研では、各地で行われる鉄道イベントや列車の撮影会に参加したり、都電の貸切運転を行ったり、合宿とは別に団体として車両基地の見学に行ったりしています。



新入生歓迎旅行 小山駅にて



夏合宿 梅小路蒸気機関車館にて

学院鉄研にはボランティアやプロジェクト活動など、鉄研以外でも趣味で精力的に活動している部員が多いです。部員全員が「高校生の今しかできないこと」を生かして、一生懸命活動をしています。鉄研に関してご質問などあれば鉄研Tシャツを着た部員に気軽に声をおかけください。